

わっか

まちなかを応援する情報誌

夏

2015 SUMMER
WAKKA

vol.20

Book Cafe
ホンコロ

祝開店
阿部珈琲株式会社

02. まちの創造人

鳥取市中心市街地活性化協議会
「まちなかシェルジュ」

成清 仁士 タウンマネージャー

04. とっとりまちづくり

リノベーションによるまちづくり

06. まちのおっか

鳥取コミュニティシネマ

清水 増夫さん

08. お知らせ・イベント情報

ご自由にお取り下さい
Take Free

鳥取市中心市街地活性化協議会『まちなかシェルジュ』

なりきよ ひとし

成清 仁士 タウンマネージャー

この春、鳥取市中心市街地活性化協議会に、新たに成清仁士タウンマネージャーが就任しました。岡山・倉敷でまちづくりに携わってきた、成清タウンマネージャーのこれまでの取り組みや、鳥取に来て気づいたこと、今後の抱負などをお伝えします。



場所: Book Cafe ホンバコ

世代を越えた対話と交流の場をつくること

— これまでではどんなまちづくりの取り組みをされてきましたか？

学生時代に倉敷で暮らす中で見つけた中心市街地の課題に対して、大学で取り組んだ研究を応用した取り組みを考えたのが2010年1月のことです。その内容は、まちの変遷をたどる復元イラストマップや地図アプリを制作し、まち歩きや展覧会に活用するというものでした。そこではオランダの都市デザイン手法についての研究が基礎になりました。

目指したのは、世代を越えた対話と交流の場をつくること。歴史的な中心市街地を活かしたまちの未来を考えたときに、歴史の蓄積でできている現在のまちの特徴を共有すること、世代間の継承が大切だと考えたんです。展覧会場があるんな世代の人で賑わっているのを見て、やって良かったなと思いました。

鳥取は穏やかで暮らしが豊かなまち

— 鳥取のまちの印象を聞かせてください。
穏やかで暮らしが豊かなまちだと思います。まず食べ物おいしいし、せかせかして

いない。中心市街地全体はアーケードで繋がっていて、まち全体が商店街のような印象を受けました。そして、地元の方からするとだいぶ減ったんだと思いますが、他地域より古くからのお店が残っています。

昭和55年生まれの私はことも時代に商店街のお店で買い物するのが日常的ではなかった。昔ながらの商店街のお店に新鮮さを感じます。スーパーやデパートとは違うまちでの買い物をするのもいい。体験させたいですね。また、駅前に温泉があるのも嬉しいですね。アイデアを整理したいときや、出勤前のさんぽやサイクリングの後にも度々利用させてもらっています。城跡からの眺めや昭和の香りがするまちなみにも鳥取らしさを感じますね。初めての鳥取暮らしは日々新しい発見があります。

— まちの歴史から何か見えてきたことはありましたか？

はい。歴史的な蓄積から、現在のまちの魅力やコンパクトな都市の骨格ができていますよね。古地図を見ながらまちの変遷を追っていくと、各時代の痕跡がいろんなところに見つかりました。鳥取市の中心市街地は昭和27年の鳥取大火で大きな被害を受けていますが、各時代の痕跡は間違いなくまちに刻まれています。大火後の復興もまちの特徴だと思いますよ。

小さくても求心力のあるまちの拠点「ホンバコ」

— 今インタビューしている場所（ホンバコ）は昭和のまちの建物をリノベーションしたお店ですが、いかがですか？

ここは昨年のリノベーションスクール@鳥取から生まれたお店です。喫茶店だったこの建物には、昭和のまちの思い出を持っている方が何人もおられると思います。閉められていたお店を平成生まれの店主・岡田さんが継承して、小さくても求心力のあるまちの拠点として再生したことは、まちづくりの新しい動きを象徴する出来事のように感じられました。



▲店内には様々な人の本箱が並び

そして、いろんな方がセレクトした本箱が置いてあるということも面白いですね。実は私も大学時代から何度も読み返した本を寄贈させて頂きました。当時は振り返りながら本を選ぶのは、楽しい作業でした。また、自分の本箱の他に、鳥取市さんの本箱にもタウンマネージャーとして推薦本を入れさせて頂きました。『サンドイッチつくろ』という絵本です。3人の子どもたちが協力してサンドイッチを作るおはなしです。ひとつの目標に向かって協力して取り組むこともたちが、まちづくりのお手本のようにも感じられた一冊です。リノベーションスクール@鳥取も、みんなで協力して計画・実行するところが魅力ですね。



▲OPEN時には待ちわびていたお客さんと賑わいました！



さとう わきこ「サンドイッチつくろ」(福音館書店・1980年)

まちなかで人がつながる場を盛り上げていけたら

— 最後に今後の抱負を聞かせてください。

まちの歴史から魅力的なものやまちづくりの可能性が見えてきます。そんな視点から、まちなか暮らし、まちなか教育、まちなか観光など、層の厚い鳥取の魅力の掘り起しができると思うんですよ。大学生や若い人たちが一緒に再確認して、まちの魅力を改めて掘り下げてみたいですね。あと、いろんな方と連携してまちづくりを進めていきたいです。そのため、人と人をつなぐたり、まちなか人がつながる場を盛り上げていけたら。具体的な方法としては、まち歩きや展覧会などのイベント、まちなかセミナーを企画中です。世代を越えた交流の機会をつくっていく



鳥取市中心市街地活性化協議会は、平成19年4月の設立以降、中心市街地の活性化を推進するタウンマネジメント組織として、各種まちづくり活動を行っています。平成27年4月、「まちなかシェルジュ」の愛称とともにパレットととり2階市民交流ホール内へ事務所を移転しました。新体制で、より身近で親しみやすい「まちづくり組織」を目指しています。

鳥取市中心市街地活性化協議会で検索!

リノベーションによるまちづくり

鳥取市は、古い建物に今の時代に適した新しい機能を加える「リノベーション」の手法により、空き家、空き店舗などの遊休不動産を再生し、そこで新たな商売などを行うことによって雇用や賑わいを生み出すとともに、建物単体だけではなく、まち(エリア)の価値を高める「リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。

vol.4

リノベーションスクールって？



公開プレゼンテーション

リノベーションスクールとは、民間まちづくり会社などのまちづくりの担い手育成の場です。スクールでは、中心市街地の遊休不動産を対象に、全国から集まった受講生と国内で先駆的な取り組みを行っている講師(ユニットマスター)が一丸となり、リノベーションの事業計画を3日間かけて作成し、最終日に所有者に向け公開プレゼンテーションを行います。スクール後は、各提案の実事業化に取り組みます。

本市では、昨年11月に中国四国地方で初となるスクールを開催し、県内外から多くの人が参加されました。スクール後は、民間とっとりやもりしゃまちづくり会社「鳥取家守舎」が設立され、スクールの対象物件の事業化を進めています。

今年の5月23日には、スクール対象物件事業化第1号、『本を介して人がつながる』をコンセプトとしたブックカフェ「ホンバコ」がオープンしました。開店当日は本通りまでの長い列ができ、生まれ変わった空間を楽しんでいました。



・事業イメージ図



ホンバコオープニングセレモニー

ホンバコの建物オーナー

あべ たかし
阿部高志さんに、
お話を
伺いました！



ホンバコ開店日に岡田さんと

——スクール前は建物をどうしようとお考えでしたか？
喫茶店を閉じて何年も使ってなかったもんで、昨年の夏過ぎには更地にしてしまおうと家族で話をしていたんだけど、父親が「解体には今年はよくない年だ」と言うもんで、年明けまで待つてから解体しようということになってたんですよ。そしたら、リノベーションスクールの話がでて、シンポジウムや第1回スクールの会場のオーナー桶谷さんから声をかけられ、それなら出してみようかとなったんです。

——スクール中の心境の変化はありましたか？
案を検討してる2日目の段階では、正直どうなるかな？と思っただね。でも、最終日の公開プレゼンテーションで、ホンバコ店主の岡田さんが「自分が事業やります」と言ってくれて、事業計画をみても、鳥取家守舎がバックアップすることだったので、それなら大丈夫じゃないかと感じました。

——大家負担をされてますが？
本来、大家が建物を修繕して貸し出すものなので、あの場所を解体する場合の見積もり分を整備費として使ってもらったんですよ。

——店がオープンしてどう思われましたか？
感動したね。昔(喫茶店時代)を知っている近所の方も喜んで声をかけてくれる。今回工事に入ってくれた職人さんの一人が、当ても建物の工事に関わったことがあると言われたりね。そんな嬉しいつながりもあったかな。

——お掃除ワークショップ等ありましたか？
これに参加したことで、いろいろな方と知り合えたし、

電気工事が得意な方、カフェ経験のある方、ボランティアとしてホンバコの修繕を手伝ってくれる方などつながれたかな。みなさんにたくさん応援してもらえたね。これは、新築では見られない光景。リノベーションだからこそ生まれることだったと思うな。

——お知り合いで、自分もやってみたいという声は？
末広通り沿いでお店をやっている友人。先日飲みながら、リノベーションの話、ホンバコのことなどを話してたよ。あと、あるビルのオーナーも、うちのビルもなんかやってほしいなあとお話をした。今、ホンバコが動いたことで、次へとながっていつてると思うよ。

一般参加可能なメニュー ※予定のため変更する場合があります。

第2回 リノベーションスクール@鳥取

1日目 7/24(金)
9:30~ ★オープニングアクト (嶋田洋平)
13:00~ ★ライブアクト
19:30~ ★オープニングパーティ

2日目 7/25(土)
※スクール以外に別企画のイベントもあります。
9:00~ ★ライブアクト
13:00~ ★ライブアクト
19:00~ ★スペシャルトーク

3日目 7/26(日)
14:00~ ★公開プレゼンテーション
15:30~ ★クロージングアクト (嶋田洋平)
17:00~ ★クロージングパーティ

会場: ★パレットとっとり市民交流ホール (鳥取市弥生町323-1)
* カフェソースパンケット (鳥取市栄町401-3F)
主催: 鳥取市 共催: 鳥取県、一般社団法人鳥取県建築士会、鳥取市中心市街地活性化協議会、住もう鳥取ネット 企画・運営: 株式会社リノベリング

※その他別団体主催のイベントも多数開催されます。詳細については鳥取市公式Webサイトまたは、とっとりリノベーションFacebookページをご確認ください。

鳥取コミュニティシネマ

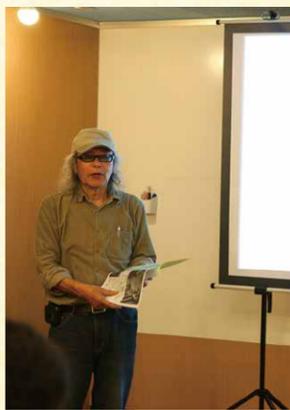
代表 **清水増夫**さん

5月より、鳥取大学地域学部サテライトキャンパス SAKAE401で始まった『SAKAE401シアター』。主催の鳥取コミュニティシネマの代表、清水増夫さんにお話をお聞きしました。



—活動するきっかけは何だったのでしょうか？

元となった活動団体の、NPO法人とつとりフィルムコミッションが昨年3月で活動を終了し、所管していた口ケ誘致などの業務は昨年4月から鳥取県観光連盟に移管されたのですが、映画上映は業務から外れてしまったので、新たに上映活動を始めようと呼びかけたのがきっかけです。鳥取コミュニティシネマは映画に想いがある方を中心に有志で結成しました。他にも、昔は鳥取市にもたくさん映画館がありましたが、今は残り一館と数が減ってしまったので、少しでも映画を観れる機会を増やしていきたいという想いがあります。



—どんな活動内容ですか？

月に一度のペースで、パレットとつとりでの『まちなか名画シアター』や、鳥取大学地域学部サテライトキャンパスSAKAE401で行う『SAKAE401シアター』、

その他には県立博物館での上映会や、高齢者の施設や公民館への出前上映会等のどれかを開催しています。本当はもっとゆつくりのペースでやりたいのですが、映画好きなメンバーばかりですから、あれもこれもと面白そうな作品の提案がたくさん出てきて、こんな感じになっています。

—上映する作品はどんな風に使われるのでしょうか？

基本的には、鳥取未公開の映画を上映しています。『まちなか名画シアター』は全国上映された作品の中で、比較的誰でも楽しめる作品を、『SAKAE401シアター』は、ぜひフィルムフェスティバル受賞作品の中から選んでいます。候補となる作品はメンバー内から観たい作品のリクエストを聞いて、それを元に企画案を立てて決めています。

—活動する中で苦労されることはありますか？

やはり映画を上映するには、上映料がかかりますのでそこをどう捻出するかが毎回の課題です。入場料は安く設定したいところですが、そうすると多くの方に来ていただかないと赤字になるわけ。そのためには広報も上手くやらないといけないのですが、広報にもお金はかかり



ますしね。その辺りが難しいです。文化活動を理解いただける企業さんに協賛いただくと嬉しいのですが(笑)。あとは、会場が映画館ではないので、毎回上映する場所に合わせて機材を運び込んだり、準備するのに手間がかかりますね。

—今後の展開や課題はありますか？

もっと大学生や若い方にメンバーに入ってもらって、一緒に企画していきたいですね。映画上映を企画するのにも、様々なことを学べる機会になると思っています。そして、ゆくゆくは活動を引き継いでもらいたいですね。若い世代が映画に少しでも親しんでもらえたら嬉しいです。

上映作品を共に楽しみましょう♪



7/20 被爆70年・幻の映画 『ひろしま』上映会

問い合わせ: TEL.080-8907-9293
(月・祝) 1953年/104分/モノクロ 監督: 関川秀雄
会場: 鳥取市民会館大ホール(鳥取市掛出町)
入場料: 一般・前売1,000円(当日1,300円)
小中高生・前売500円(当日800円)
時間: 14時上映スタート

7/25 SAKAE401シアター No.2 『きみの信じる神様なんて本当にいるの?』
(土) 2013年/87分/カラー 監督・脚本・撮影・編集: 猪狩裕子
会場: SAKAE401(鳥取市米町本通りビル3F)
入場料: 500円(当日券のみ) 時間: 14時上映スタート

上映作品の詳細は 鳥取コミュニティシネマ Blog
こちらから! >>>> <http://blog.canpan.info/tcc/>

鳥取のむかしの映画館事情

今から57年前、昭和33年の住宅地図を見ると、中心市街地にはたくさん映画館があったことがわかります。駅前には「鳥取東映」「日ノ丸劇場」、吉方には「鳥取映劇」「スバル座」「末広映劇」、そして川端界隈には「世界館」「名画座」。以上の辺りが映画館の集中するエリアでした。特に当時の川端界隈はたくさん映画館が通りにあふれていたそうです。

写真に写っている映画作品のタイトルを見るだけでも、懐かしさを感じられる方も多いのではないのでしょうか。「日蓮と蒙古大襲来」(昭和33年公開、渡辺邦夫監督)は鳥取砂丘で口ケをした作品ということで、まちが大変に賑わったということです。この作品は現在DVDで市販されており、鳥取県立図書館にも所蔵されています。鳥取を知る上で、ぜひ鑑賞したい作品です。当時を知る世代と若い世代と一緒に見ると、色々話がはずみます。

【賑わう川端通りの様子】

【名画座】

【世界館】



※上記写真全て個人蔵

<p>平成27年度7月~9月 中心市街地 イベント スケジュール</p>	<p>7/8水~7/10金 鳥取山草同好会 第9回納涼山野草展 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:鳥取商工会議所 鳥取山草同好会</p>	<p>7/11土 夏のアコースティック パーティ 会場:駅前太平洋線バード・ハット 主催:鳥取大学フォークソング部</p>	<p>7/11土~8/8土 毎週土曜 土曜日 (歩行者天国は7/25・8/1) 会場:中心市街地商店街一帯 (歩行者天国は、本通り) 主催:鳥取市商店街振興組合連合会 鳥取本通商店街振興組合</p>
<p>7/12日 ネパール地震救援バザー 会場:駅前太平洋線バード・ハット 主催:ネパール地震救援バザー 実行委員会</p>	<p>7/12日 The 9th Music Revolution × 風街 LIVE 2015 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:ミュージックロータリーアコヤ</p>	<p>7/16木~8/2日 七夕まつり 会場:中心市街地商店街一帯 主催:鳥取市商店街振興組合連合会</p>	<p>7/18土・25土 バード・ハット夏祭り 会場:駅前太平洋線バード・ハット 主催:新鳥取駅前地区商店街振興組合</p>
<p>7/19日 七夕ライブ 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:鳥取大学フォークソング部</p>	<p>7/24金~26日 第2回 リノベーション スクール@鳥取 会場:パレットとっとり 市民交流ホール カフェソースパンケット 主催:鳥取市</p>	<p>7/25土 青い鳥コンサート 会場:駅前太平洋線バード・ハット 主催:青い鳥コンサート実行委員会</p>	<p>7/25土 SAKAE401シアター No.2 『きみの信じる神様なんて 本当にいるの?』 会場:SAKAE401 主催:鳥取コミュニティシネマ</p>
<p>毎月第4日曜 7/26日 8/23日・9/27日 いなばのお袋市 会場:駅前サンロード 主催:新鳥取駅前地区商店街振興組合</p>	<p>8/1土 青い鳥コンサート 会場:風紋広場 主催:青い鳥コンサート実行委員会</p>	<p>8/1土 JA末広夏まつり 会場:JA会館イベントスペース 主催:末広温泉町商店街振興組合他</p>	<p>8/2日 しゃんしゃんプレイイベント 会場:風紋広場 主催:鳥取しゃんしゃん祭振興会</p>
<p>8/8土 川端サマーナイト コンサート2015 会場:出雲大社鳥取分院 主催:川端界隈活性化協議会</p>	<p>8/8土・9日 まち仲手づくりフェスタ ~夏の手づくり教室~ 会場:五臓圓ビルギャラリー 主催:まち仲手づくりフェスタ実行委員会</p>	<p>8/13木 第51回 鳥取しゃんしゃん祭 前夜祭 会場:若桜街道 主催:鳥取しゃんしゃん祭振興会</p>	<p>8/14金 第51回 鳥取しゃんしゃん祭 一斉傘踊り 会場:若桜街道、智頭街道ほか 主催:鳥取しゃんしゃん祭振興会</p>
<p>8/18金 ジオパーク大交流会 会場:駅前太平洋線バード・ハット 主催:鳥取市飲食組合他</p>	<p>8/29土 ヤングミュージック・ クリニック(仮) 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:鳥取音楽座</p>	<p>8/30日 まちなか名画シアター 黒沢明監督作品「八月の 狂詩曲(ラブソディー)」 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:鳥取コミュニティシネマ</p>	<p>9/9水~13日 第10回 明治・鳥洋 わくわく絵てがみ展 会場:パレットとっとり 市民交流ホール 主催:鳥取商工会議所、明治地区公民館 絵てがみ教室、鳥洋絵てがみサークル</p>

※イベント内容等は変更となることがありますので、ご了承ください。

 本格的な夏が近づいて参りましたが、鳥取市中心市街地では涼しい早朝に散歩やランニングを楽しまれている方を多くお見かけします。皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、秋号からの新企画として「読者コーナー」を設け、読者のみなさんと一緒に紙面づくりをさせて頂きたいと考えております。次のテーマでピンと思いついた方、お便りをお待ちいたしております!(成清)

2015年秋号 読者コーナーのテーマ:
【まちのお気に入りの風景】
写真と場所、20字程度のコメントをお送りください。懐かしい思い出のある昔の風景などもお寄せ頂けると嬉しいです。
✉ info@tottori-machinaka.com

 鳥取市中心市街地活性化協議会より

鳥取市中心市街地活性化協議会では、まちなかの元気な取り組みを応援しております。「お店を開業したい!」「空き家を活用したい!」「イベントを開催したい!」「商店街を元気にしたい!」そういった方々へは【まちなか支援制度】があります。お電話やメールでお気軽にお尋ねください。リーフレットもごさいます。各種支援制度や空き店舗情報はWEBでもご覧いただけます。
鳥取市弥生町323-1パレットとっとり2F市民交流ホール内
TEL.0857-39-0777 FAX.0857-39-1222
http://www.tottori-machinaka.com/

